

**心不全パス導入におけるポリファーマシー解消に向けた取り組み
～薬剤総合評価調整加算を中心に～**

1. 研究の対象

2021年6月1日から2023年6月30日の期間に定期内服6剤以上且つ薬剤総合評価調整加算を算定された入院患者のうち、心不全パスを導入した心不全患者と、心不全パス以外の疾患で入院した患者を対象とします。

2. 研究目的・方法

2021年6月1日から2023年6月30日の期間に定期内服6剤以上且つ薬剤総合評価調整加算を算定された入院患者のうち、心不全パスを導入した心不全患者と心不全パス以外の疾患で入院した患者を対象とします。心不全パスの導入がポリファーマシー解消に寄与したのかを比較調査します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

薬剤数、年齢、既往歴、減薬内容、持参薬内容、持参薬処方先の医療機関、性別
研究期間:承認日～令和7年3月31日

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

京都中部総合医療センター 患者相談係

研究責任者:

京都中部総合医療センター 坂本 朱美

-----以上